

ふれあう異文化 つながる世界



平成 22 年 9 月 4 日 (土) ~ 10 月 23 日 (土) 13:30~15:00 (全 5 回)

柳井市文化福祉会館

山口県立大学の講師陣による講座です

回	日時	テーマおよび講座内容	講師
1	9月4日(土) 13:30~15:00	韓国の「アジュンマ」と日本の「オバサン」 あなたは「オバサン」という呼び方に抵抗を感じますか。「オバサン」の何が問題なのでしょう。年齢秩序が重んじられている韓国では、中高年女性の社会的地位はどうでしょう。「所変わればオバサンも変わる?!」となるのか、一緒に考えてみませんか？	国際文化学部准教授 金 恵媛
2	9月18日(土) 13:30~15:00	どう見たい？どう見せたい？どう見られたい？ 世界の中で日本はどのように見られていたのでしょうか。また、どのように世界を見ていたのでしょうか。「自分を客観的に見ることができると言い切った政治家もいましたが、自分を見ていくことは簡単ではありません。異文化へ自分を見せる、異文化から見られることについて考えたいと思います。	国際文化学部教授 井竿 富雄
3	10月2日(土) 13:30~15:00	世界のニュースを比較してみよう ニュースが国によって地域によって異なることをご存知ですか。そのような違いがなぜ起こるのかを一緒に考えることで、異文化社会への扉を開いてみましょう。	国際文化学部准教授 吉本 秀子
4	10月9日(土) 13:30~15:00	豊かな暮らしを育むフィンランドデザイン フィンランドデザインの多くはタイムレスデザイン。使っているうちに愛着が湧き、価値が向上するという持続性があるデザインです。ゆったりと時が流れるフィンランドの豊かな暮らしを演出しています。	国際文化学部教授 井生 文隆
5	10月23日(土) 13:30~15:00	詩人たちの描いた異国—中国唐代辺塞詩簡介— 唐代は、辺塞詩という詩歌が隆盛しました。辺塞詩は、異国を舞台として描かれたものであり、詩人たちが異国の風景・風俗・文化をどのように捉えたかを知る格好の材料です。辺塞詩を通じて、唐代詩人の異文化へのまなざしに触れてみましょう。	国際文化学部教授 川口 喜治

受講料 1,500円 **定員** 60名 (定員になり次第、締切りますのでお早めにお申込みください。)

受講方法 全講座の受講者には修了証を授与します。部分受講も可能です。

申込方法 電話・はがき・FAXで、住所・氏名・電話番号を下記の申込先までお知らせください。

◆申込・問合せ先◆

〒742-8714 柳井市南町 1-10-2 柳井市教育委員会生涯学習課

TEL 0820-22-2111 FAX 0820-23-7371

締切 平成 22 年 8 月 23 日 (月)

受講通知 講座開始前に各自にお知らせします

問合せ先 山口県立大学附属地域共生センター 生涯学習部門 TEL・FAX 083-928-3495